

報道関係各位

石油資源開発株式会社

Tel: 03-6268-7110 (広報代表)

<https://www.japex.co.jp/contact/>

JAPEX グループ会社向けにオンサイト PPA による再エネ電力の供給を開始 ～当社遊休地を活用した太陽光発電設備からグループ会社施設へ再エネ電力を供給～

石油資源開発株式会社（JAPEX、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤田 昌宏、以下「当社」）は、当社見附鉱場（新潟県見附市葛巻地内）内に発電出力 250kW の太陽光発電設備「見附太陽光発電所」（以下「本発電設備」）を設置し、本日運転を開始しました。本発電設備で発電する電力は、同鉱場内にある、当社 100%子会社のエスケイ産業株式会社（SKS）の見附ガス化学工場（以下「SKS 見附工場」）へ、オンサイト PPA^{(*)1}のスキームを用いて供給します。これにより、SKS 見附工場は年間約 176 トンの CO₂ 排出量を削減できる見込みです。

当社は、JAPEX グループのカーボンニュートラル対応方針である「JAPEX2050～カーボンニュートラル社会の実現に向けて～」を 2021 年 5 月に取りまとめています。このなかで、2050 年時点の自社操業ネットゼロの達成と、そのために 2030 年までに Scope1+2 の温室効果ガス（GHG）排出原単位を 2019 年度比で 40%削減する目標と、再生可能エネルギーや CCS/CCUS^{(*)2}など、ネットゼロ社会へ貢献する分野で事業の創出や拡大に取り組むことを掲げています。

そのなかで、再生可能エネルギー分野では、非 FIT^{(*)3}の太陽光発電所からの電力供給が市場で本格化しており、新たなスキームや制度への対応力の強化が急務となっています。今回の本発電設備から SKS 見附工場への太陽光発電による電力供給は、これらの背景を踏まえた当社 PPA 案件の第一弾となります。なお、本発電設備の概要は別紙を参照ください。

また、当社およびグループ会社を含む遊休地の利活用および GHG 排出削減対応の観点にもとづく、当社グループ向け太陽光発電設備の追加と、自己託送（オフサイト）を含む当社グループ拠点への再生可能エネルギー由来の電力供給の拡大を、今後進めていく予定です。加えて、これらの業務を通じて蓄積する知見を、当社グループ以外の第三者へのオフサイトコーポレート PPA へ横展開することも視野に入れていきます。

当社は引き続き、グループ会社各社などと連携し、環境負荷の低い再生可能エネルギー由来の電力の普及拡大などを通じた、2050 年カーボンニュートラル社会実現に向けた貢献を目指してまいります。

以上

注)

*1: Power Purchase Agreement（電力売買契約）の略。

*2: Carbon dioxide Capture and Storage（二酸化炭素(CO₂)の回収・貯留）/Carbon dioxide Capture, Utilization, and Storage（CO₂の回収・有効活用・貯留）の略。

*3: Feed-in Tariff（再生可能エネルギーの固定価格買取制度）の略。

別紙 発電設備概要

名 称	見附太陽光発電所
所 在 地	新潟県見附市葛巻 2 丁目 7-1 (当社見附鉦場内)
用 地 面 積	4,957 m ²
着 工 日	2023 年 5 月 22 日
稼働開始日	2023 年 8 月 10 日
運 営 主 体	石油資源開発株式会社
施 工 業 者	株式会社 WIND-SMILE
発 電 方 式	太陽光
発 電 出 力	250kW
年間売電量	約 295,000kWh
売 電 先	エスケイ産業株式会社 (略称 : SKS) ^(*) 見附ガス化学工場 ^(**)

* 天然ガスを原料とする LPG (液化石油ガス) やペンタンなどの石油製品の製造・販売、ならびに石油製品・LPG・LNG (液化天然ガス) などの仕入販売事業を行う、当社 100%出資連結子会社。ウェブサイト URL=<https://japex-sks.co.jp/>

** SKS 見附工場は、当社見附鉦場敷地内に所在。

(発電所外観写真)



###